同窓会

みゆ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト http://pdfnovels.net/

注意事項

は「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒ 囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致し ナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範 テ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。 この小説の著作権は小説の作者にあります。 このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タ 小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。 そのため、作者また

【小説タイトル】

同窓会

【作者名】

みゆ

あらすじ】

同窓会の通知をもらった『私』の気持ちです。

初夏のある日、同窓会の通知が届いた。

幹事の欄に、今まで忘れていた懐かしい名前。 もう何年前になるのか。 最後に会ったのは、

思わず中学時代の文集を探す。 っているが、 顔が思い出せない。 これまた懐かし い名前がズラリと載

すっかりオヤジになったって聞いた。 そういえば、 こいつは、昔よく喧嘩したなぁ。 数年前に結婚し

この子も結婚して、今は東京にいるって言ってた。

幹事の苗字は中学の頃と変わっていなくて。 とも分かりやすいように旧姓で明記したのか。 今も独身なのか、 それ

懐かしい木造校舎に思いを馳せる。

しても、 あの頃はみんな仲が良くて、 すぐ仲直りして。 みんなで笑っていたっけ。 たまに喧嘩

それが、今は違う。

い事も、 社会人になってからは、 表面上は笑って受け入れる。 言いたい事が言えなくなった。 納得い

それが大人になることだと言われればそれまでだが..。

昔のようなすがすがしさをあじわったのはいつだっけ...

20代の頃は、 いで、 次の日軽く二日酔いで仕事にでることもあった。 何の気も使わず笑いあえる仲間がいた。 朝まではし それでも

年を重ねるにつれ、 何の後悔もなく、 ただ楽しかった。 その感覚はなくなり、 気を遣う周りの 人々と、

昔を懐かしむ私、それだけが浮き彫りになる。

昔の仲間にしても、 いていて、 久しぶりに会っても、 結婚したり、転職したりで、 昔のようには接することができ 新 し 61 人間関係を

私だけ、何もかわらない。

そんな私を受け入れてくれるひとを探して、 ただ昔を懐かしんで、 しすぎて駄目にした恋愛も何度したことか。 今 に適応できないでいる私がいる。 人を好きになり、

もうほとんどが新しい家庭を築いていているのだろうか。 あの頃の仲間達は今どうやって生きて入るんだろう。

キを見つめる。 懐かしさと、楽しみと、不安が入り交じった気持ちで、じっとハガ

少し迷って、『出席』に丸をした。

ことだ。 武装するための服を、 今から選ぶ。 今の私には、 決してゆずれない

どんな気持ちでいたにしろ、 帰って来たとき、私はどんな気持ちでいるのだろう。 いきっかけになるかもしれない。 私の中の『昔』 に ケリをつける、 61

『昔』から『これから』へ。

さらに大人に為るために。

PDF小説ネット発足にあたって

ビ対応 行し、 公開できるように 小説家になろうの子サイ 部を除きインター 最近では横書きの F小説ネッ の縦書き小説 の縦書き小説 います。 そん をイ を思う存分、 たのがこ な中、 ネッ 書籍も誕生しており、 タテ書き小説ネッ ト関連= 誰もが簡単にPDF形式 ネッ て誕生しました。 ト上で配布す 小説ネッ 横書きという考えが定着しよ てください。 トです。 既 は 2 0 存書籍 タ いう目的の基 07年、 の電子出版 小説を作成 小説が流 ンター

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。 http://ncode.syosetu.com/n4628c/

同窓会

2010年10月12日03時01分発行